

北の技術情報誌

Hint!

第43号

Hokkaido Information of Technology

2018.Aug.

Contents 目次

Topics 平成30年度「推奨技術」等の選定について…………… 1

Focus **すすめ！テクノロジー**…………… 3
NETIS登録技術10の技

ボルトテスター	HK-180001-A
エレファントヒータ	HK-180002-A
車載3Dスキャナを用いた舗装切削量等計算システム	HK-180003-A
路盤工施工効率化システム	HK-180004-A
自動遠隔観測システム	HK-180005-A
デジタル式荷重計付クレーン	HK-180006-A
片側施工中止金具	HK-180007-A
SAG KIKKO	HK-180008-A
ピストフェンス	HK-180009-A
除雪車両用障害物回避ガイダンスシステム（スマート除雪ナビ）	HK-180010-A

表紙の写真：①GTフレーム工法 ②プレキャストシール版 ③小径NSエコパイル工法



NETIS登録技術 10の技

国土交通省では、新技術に関する情報収集、収集した新技術情報の共有及び提供、直轄工事等での活用、事後評価、さらなる活用促進までの一連の流れを体系的に取り組んでいます。この中核となるのが、新技術に関する情報収集・共有を図る手段として整備されたデータベースシステムである「新技術情報共有システム(NETIS: New Technology Information System)」です。ここでは、NETISに登録されている「新技術」の中から、今年度7月までに北海道で新規登録された技術について紹介致します。

※ここで紹介する技術の概要は、NETISに登録されている内容から抜粋したものです。詳細については、NETIS検索ページをご覧ください。<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>

※新技術は現場条件を考慮し、技術の留意事項を踏まえ、申請者に確認を行った上で、活用をお願いします。

HK-180001-A

～ハンマ打撃によるあと施工アンカーの健全性試験装置～

ボルトテスター

本技術は、衝撃加速度計を内蔵したハンマでボルト・ナットを打撃して、そのときの反力の時間波形を測定することで、あと施工アンカーおよびボルト・ナットの健全性を検査する非破壊検査装置です。接着系アンカーと金属系アンカー両方に使用することが出来き、本技術の活用により、コストの縮減や作業工程の短縮および工物品質の向上が期待できます。

■問合せ先(技術)日東建設(株) 札幌支店 技術開発部 TEL 011-874-6200
(営業)日東建設(株) 技術開発部 TEL 0158-84-2715



■検査風景

HK-180002-A

～自走式熱風型路面乾燥装置～

エレファントヒータ

本技術は、床版防水工事や舗装工事の事前処理として、降雨後や霜などにより湿潤状態となった床版や舗設作業前の路面を乾燥させるための自走式熱風型路面乾燥装置です。加熱ムラを抑制し、熱量も従来の直火型路面ヒータの約57%減と省資源・環境負荷の低減が図られます。

■問合せ先(技術)(株)NIPPO 北海道支店 舗装事業部技術グループ TEL 011-842-8864
(営業)(株)NIPPO 営業企画室 TEL 03-3563-6711



■乾燥作業風景

HK-180003-A

～安全に配慮したMMSによるわだち掘れの計測～

車載3Dスキャナを用いた舗装切削量等計算システム

本技術は、計測員と横断プロフィールメータによる測定を、3Dスキャナを搭載した計測車両の自走によるMMS(モバイル・マッピング・システム)に変更して、路面のわだち掘れを計測し、舗装の切削量、オーバーレイの合材量を計算するものです。従来と比べ、路上作業がなく安全性が向上し、データが短時間で取得できるため、施工性の向上が期待できます。

■問合せ先(技術・営業)大陸建設(株) 工事サポート部 TEL 0154-65-1000



■計測状況